

東京大学経済学図書館所蔵資料のデジタルデータについて

- (1) この画像データは、東京大学経済学図書館が所蔵する資料のうち、有価証券報告書をデジタル撮影したものです。
- (2) 利用に際しては「[東京大学経済学図書館電子資料利用規則](#)」に同意したものとみなされます。
- (3) 印刷物など他媒体への使用については、東京大学経済学図書館までお問合せください。
- (4) 画像の撮影には文字が視認できるよう十分な注意を払っていますが、資料の欠損、変色、褪色等の劣化により、一部、文字の写りが悪いものを含んでいます。また、一部、オンライン公開に適さないと判断し、墨消処理した部分があります。
- (5) この画像データに関する質問等は東京大学経済学部資料室までお問い合わせ下さい。

有 価 証 券 報 告 書

(証券取引法第24条第1項に基づく報告書)

事業年度 自 昭和55年12月 1日
(第63期) 至 昭和56年11月30日

大 蔵 大 臣 殿

昭和57年2月26日提出

会 社 名 養 命 酒 製 造 株 式 会 社

英 訳 名 Yomeishu Seizo Co., Ltd.

代表者の役職氏名 取締役社長 塩 澤



本店の所在の場所 東京都渋谷区南平台町16番25号 電話番号 東京(463)5771(代表)

連絡者 経理部長 清水 弘 志

もよりの連絡場所 同 上 電話番号 同 上

連絡者 同 上

有価証券報告書の写しを縦覧に供する場所

名 称	所 在 地
養命酒製造株式会社 大阪支店	大阪市福島区吉野4丁目24番11号
東京証券取引所	東京都中央区日本橋茅場町2丁目1番1号
名古屋証券取引所	名古屋市中区栄3丁目3番17号

目 次

	頁
第1 会 社 の 概 況	1
第2 事 業 の 概 況	6
第3 営 業 の 状 況	8
第4 設 備 の 状 況	12
第5 経 理 の 状 況	14
1. 財 務 諸 表	16
(1) 貸 借 対 照 表	16
(2) 損 益 計 算 書	20
(3) 利益金処分計算書	23
(4) 附 属 明 細 表	24
2. 主な資産、負債及び収支の内容	30
3. 資 金 繰 状 況	36
4. そ の 他	36
第6 親会社及び子会社に関する事項	37
第7 株 式 事 務 の 概 要	37

第 1 会 社 の 概 況

1. 会社の設立年月日 大正12年6月26日

2. 資本金の推移

年 月 日	増 資 額	増資後資本金	摘 要
昭和48年12月1日	150,000 千円	1,650,000 千円	無償株主割当(1:0.1)

3. 株式の総数

会社が発行する株式の総数	発行済株式総数
120,000,000 株	33,000,000 株

発行済株式	記名・無記名の別及び額面・無額面の別	種 類	発 行 数	券面額又は資本組入額	上場証券取引所名又は登録証券業協会名	摘 要
	記名式額面株式	普通株式	33,000,000 株	50 円	東京証券取引所 名古屋証券取引所	市場第一部 市場第一部

4. 株式の状況

(1) 所有者別状況

平均1人当り持株数4,261株

区 分	政府及び地方公共団体	金融機関	証券会社	その他の法人	外国法人等(うち個人)	個 人 そ の 他	合 計
株 主 数	1 人	27	19	182	5 (1)	7,510	7,744
所有株式数(イ)	3,300 株	9,578,700	429,500	3,324,689	9,200 (2,200)	19,654,611	33,000,000
発行済株式総数に対する(イ)の割合	0.01 %	29.03	1.30	10.07	0.03 (0.01)	59.56	100

(2) 所有数別状況

区 分	1,000千株以上	500千株以上	100千株以上	50千株以上	10千株以上	5千株以上	500株以上	500株未満	合 計
株 主 数 (ロ)	4 人	4	34	21	240	570	5,702	1,169	7,744
所有株式数(イ)	4,753,000 株	2,617,800	7,427,422	1,283,473	3,676,337	3,438,309	9,649,576	154,083	33,000,000
株主総数に対する(ロ)の割合	0.05 %	0.05	0.44	0.27	3.10	7.36	73.63	15.10	100
発行済株式総数に対する(イ)の割合	14.40 %	7.93	22.51	3.89	11.14	10.42	29.24	0.47	100

(3) 大 株 主

氏名又は名称	住 所	所有株式数	発行済株式総数に対する所有株式数の割合
三菱信託銀行株式会社	東京都千代田区丸の内1-4-5	1,650 ^{千株}	5.00 [%]
武蔵産業株式会社	東京都渋谷区南平台町16-25	1,065	3.23
日本生命保険相互会社	大阪市東区今橋4-7	1,038	3.15
住友海上火災保険株式会社	東京都中央区八重洲1-3-5	1,000	3.03
東洋信託銀行株式会社	東京都千代田区丸の内1-4-3	745	2.26
株式会社三菱銀行	東京都千代田区丸の内2-7-1	683	2.07
日本団体生命保険株式会社	東京都渋谷区東1-2-19	620	1.88
塩 沢 護	██████████	569	1.72
宮 下 武 志	██████████	470	1.42
株式会社埼玉銀行	埼玉県浦和市常盤7-4-1	432	1.31
計		8,272	25.07

5. 1株当たり配当等の推移

回 次	第 6 1 期	第 6 2 期	第 6 3 期
決 算 年 月	5 4 年 1 1 月	5 5 年 1 1 月	5 6 年 1 1 月
1株当たり配当額 (1株当たり中間配当額)	10.00円 (-)	10.00 (-)	10.00 (-)
1株当たり当期純利益	-	-	-
1株当たり当期利益	30円	32	25
1株当たり純資産額	249円	270	284
配 当 性 向	32.9%	31.2	40.7

6. 株価及び株式売買高の推移

最近3年間の 事業年度別 最高・最低株価	回 次	第 6 1 期		第 6 2 期		第 6 3 期	
	決算年月	5 4 年 1 1 月		5 5 年 1 1 月		5 6 年 1 1 月	
	最 高	583円		524		458	
	最 低	425円		365		340	
当該事業年度中 最近6箇月間の月別 最高・最低株価 及び株式売買高	月 別	56年6月	7 月	8 月	9 月	10月	11月
	最 高	376円	395	370	365	370	384
	最 低	350円	355	340	345	350	356
	売 買 高	435千株	523	347	239	174	306

(注) 株価及び株式売買高は東京証券取引所における市場相場及び売買高による。

7. 役員の略歴及び所有株式

役名及び職名	氏 名 (生年月日及び住所)	略 歴	所有株式数 千株
代表取締役 会 長	加 藤 清 隆 明治31年12月10日生 [REDACTED]	大正10年 3月 専修大学経済学部卒業 同 10年 4月 株式会社三菱銀行入社 昭和 2年 3月 三菱信託銀行株式会社入社 同 24年 5月 同行取締役就任 同 31年11月 同行常務取締役就任 同 35年 1月 同行辞任 同 35年 1月 養命酒製造株式会社取締役会長 就任 同 36年10月 同社代表取締役会長就任	12
代表取締役 社 長	塩 沢 護 大正10年 7月30日生 [REDACTED]	昭和18年 9月 明治大学商学部卒業 同 23年 1月 株式会社天竜館入社 同 27年 3月 養命酒製造株式会社取締役就任 同 36年10月 同社常務取締役就任 同 47年 1月 同社専務取締役就任 同 48年 6月 同社代表取締役社長就任	569
専務取締役	新 井 正 太 郎 大正 4年 1月 3日生 [REDACTED]	昭和10年 3月 高千穂高等商業学校卒業 同 10年 4月 養命酒本舗入社 同 12年 3月 株式会社養命酒本舗天竜館取締役 就任 同 18年 2月 株式会社天竜館取締役就任 同 26年 3月 同社辞任 同 26年 3月 天竜酒造株式会社取締役就任 同 27年 3月 同社辞任 同 27年 3月 養命酒製造株式会社取締役就任 同 36年10月 同社常務取締役就任 同 52年 3月 同社専務取締役就任	264
常務取締役	本 田 朗 明治42年 6月22日生 [REDACTED]	昭和 6年 3月 明治大学附属商業中退 同 6年 4月 養命酒本舗入社 同 22年12月 同社退社 同 25年 4月 株式会社大栄商会取締役就任 同 28年 6月 同社辞任 同 28年 6月 養命酒製造株式会社取締役就任 同 48年 6月 同社常務取締役就任	113

役名及び職名	氏 名 (生年月日及び住所)	略 歴	所有株式数
常務取締役	大 西 好 雄 大正 5年 3月15日生 [REDACTED]	昭和 5年 3月 長野県上伊那郡飯島高等小学校卒業 同 5年 4月 養命酒本舗入社 同 23年 1月 株式会社天竜館取締役就任 同 26年 11月 養命酒製造株式会社取締役就任 同 48年 6月 同社常務取締役就任	千株 216
取締役 総務部長	長 沼 米 吉 大正 9年 7月 8日生 [REDACTED]	昭和16年 12月 中央大学専門部経済学科卒業 同 27年 4月 養命酒製造株式会社入社 同 49年 1月 同社取締役就任	18
取締役 生産部長 管理部長	栗 林 正 雄 大正 9年 12月 3日生 [REDACTED]	昭和29年 3月 日本大学短期大学部工科応用化学科卒業 同 29年 10月 養命酒製造株式会社入社 同 49年 1月 同社取締役就任	18
取締役 中央研究所長	茅 野 和 雄 大正 10年 2月 12日生 [REDACTED]	昭和18年 9月 東京工業大学応用化学科卒業 同 28年 3月 養命酒製造株式会社入社 同 54年 2月 同社取締役就任	9
取締役 第一・駒ヶ根 工場長	古 畑 光 治 大正 12年 7月 27日生 [REDACTED]	昭和20年 9月 東京農業大学専門部農芸化学科卒業 同 26年 12月 養命酒製造株式会社入社 同 55年 2月 同社取締役就任	31
取締役 営業部長	梅 田 佐 大正 14年 9月 20日生 [REDACTED]	昭和16年 3月 大分高等簿記学校卒業 同 16年 5月 株式会社養命酒本舗天竜館入社 同 56年 2月 養命酒製造株式会社取締役就任	50
取締役 埼玉工場長	名 取 二 郎 大正 9年 9月 10日生 [REDACTED]	昭和18年 9月 東京物理学校卒業 同 27年 4月 養命酒製造株式会社入社 同 56年 2月 同社取締役就任	10

役名及び職名	氏 名 (生年月日及び住所)	略 歴	所有株式数
取締役 広報部長	真 島 守 大正11年10月27日生 [REDACTED]	昭和15年 3月 岡山市立吉備商業学校中退 同 34年 9月 養命酒製造株式会社入社 同 56年 2月 同社取締役就任	千株 14
監査役	水 野 大 二 大正元年12月30日生 [REDACTED]	昭和 2年 3月 長野県上伊那郡片桐高等小学校 卒業 同 4年12月 株式会社天竜館入社 同 32年 1月 養命酒製造株式会社取締役就任 同 52年 2月 同社監査役就任	110
監査役	石 橋 孝 治 大正 3年 4月29日生 [REDACTED]	昭和 7年10月 福島高等商業学校中退 同 31年 1月 養命酒製造株式会社入社 同 50年 1月 同社監査役就任	15
計	14名		1,449

8 従業員の状況

(1) 従業員数、平均年令、平均勤続年数及び平均給与月額

(昭和56年11月30日現在)

区 分	男女別	従業員数	平均年令	平均勤続年数	平均給与月額
事務職員	男	175人	43才 1ヵ月	20.年 3ヵ月	297,299円
	女	67	23. 9	4. 6	116,964
現業職員	男	164	42. 0	20. 3	273,429
	女	76	25. 11	6. 5	120,795
計	男	339	42. 7	20. 3	285,751
	女	143	24. 11	5. 6	119,000
計又は平均		482	37. 4	15. 11	236,279

(注) 上記平均給与月額は昭和56年11月の実際支給額によりおり税及び基準外賃金を含み、賞与は含んでいない。

(2) 労働組合の状況

特記事項なし。

第 2 事 業 の 概 況

1. 会社の目的及び事業の内容

(1) 会社の目的

1. 養命酒の製造販売
2. 酒類、医薬品等の製造、販売
3. 前各号の原料品・副産品の製造販売
4. 前1号2号の原料品、酒類、医薬品等の輸入
5. 前各号に付帯または関連する一切の事業

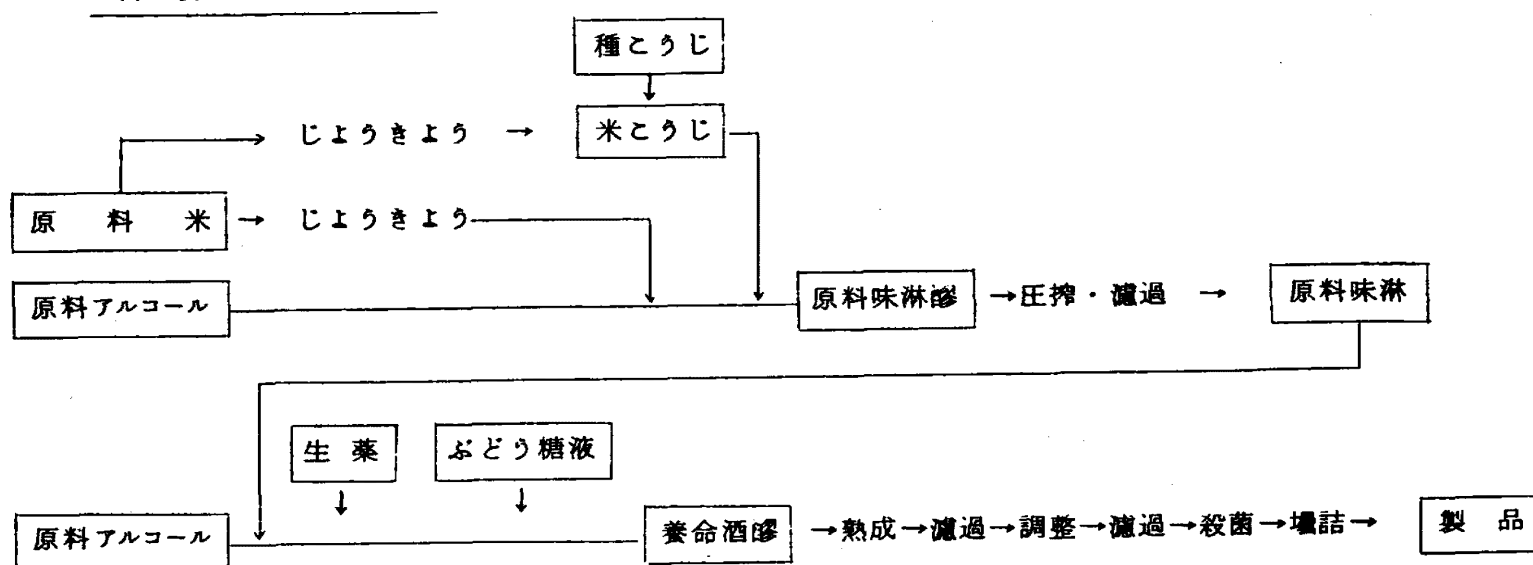
(2) 事業の内容

定款に掲げられた目的の内現在営んでいる業務は養命酒を主として、酒類原料用アルコール及び焼酎の製造販売並びに養命酒の輸出である。

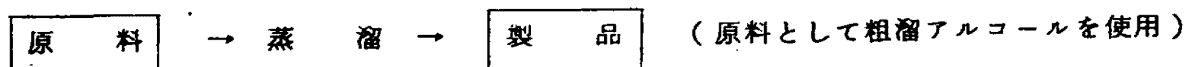
ぶどう糖は、全量自家原料として製造している。

a 生産系統図

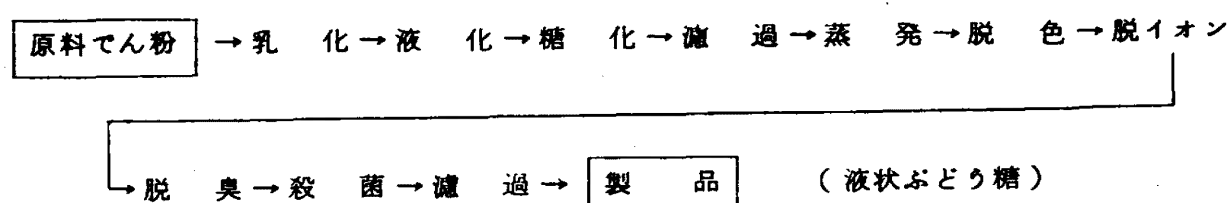
(1) 養 命 酒



(2) 原料アルコール



(3) ぶ ど う 糖



＊養命酒＊

ｂ 事業部門別ウェイト（自 昭和５５年１２月 １日
至 昭和５６年１１月３０日）

（単位 千円）

品 目	区 分	生 産 実 績	構 成 比	摘 要
養 命 酒		4,976,411	96.82%	
原 料 ア ル コ ー ル		93,598	1.82	
焼 ち ゅ う		9,192	0.18	
そ の 他		60,649	1.18	
計		5,139,850	100.00%	

（注）金額は製造原価による。

(8) 事業内容の変更等

該当事項なし

2. 経営上の重要な契約

該当事項なし

第 3 営 業 の 状 況

1. 概 況

当期の生産実績は景気停滞に対応して稼働率をやゝ落した為、主要製品の養命酒生産量は前年比 2.2% 減の 11,448^{kl}となった。

販売面でも個人消費の低調な経済情勢に影響され養命酒の販売数量は 12,026^{kl}と前年比 3.4% の減となり原料アルコール、焼ちゅう等の販売高を合算した売上金額は 14,010 百万円と 2.7% の増収となったが、当期利益は 811 百万円と対前年比 23.4% の減となった。

2. 生産能力

生産能力の推移

(単位 kl)

品 目	期 別 区 分	第 62 期 (自 昭和54年12月1日 至 昭和55年11月30日)	第 63 期 (自 昭和55年12月1日 至 昭和56年11月30日)
		年 間 生 産 能 力	年 間 生 産 能 力
養 命 酒		13,500	13,500
原料アルコール(96%)		3,200	3,200
焼 ち ゅ う (25%)		150	150
ぶ ど う 糖		9,000	9,000
計		25,850	25,850

生産能力の算定方法

養命酒、及び焼ちゅうは月平均約 20 日操業、1 日 7 時間 40 分稼働した場合を基準として算出したものである。

原料アルコール及びぶどう糖は月平均約 27 日、24 時間連続操業にて稼働した場合を基準として算出したものである。

3. 生産実績

(a) 最近 2 事業年度の生産実績

(単位 千円)

期 別	区 分	摘 要	養 命 酒	原 料 アルコール	焼ちゅう	ぶどう糖	そ の 他	計
第 62 期 (自昭和54年12月1日 至昭和55年11月30日)	数 量		11,706 ^{kl}	2277 ^{kl} (1,846)	38 ^{kl}	3,947 ^{kl} (3,947)	-	-
	金 額		4,607,974	84,241	9,765	-	67,276	4,769,256
	月平均数量		9755 ^{kl}	1898 ^{kl} (1,538)	31 ^{kl}	3289 ^{kl} (3,289)	-	-
	月平均金額		383,998	7,020	814	-	5,606	397,438
第 63 期 (自昭和55年12月1日 至昭和56年11月30日)	数 量		11,448 ^{kl}	2236 ^{kl} (1,833)	36 ^{kl}	4,069 ^{kl} (4,069)	-	-
	金 額		4,976,411	93,598	9,192	-	60,649	5,139,850
	月平均数量		9540 ^{kl}	1863 ^{kl} (1,528)	30 ^{kl}	3391 ^{kl} (3,391)	-	-
	月平均金額		414,701	7,800	766	-	5,054	428,321

(注) 1. 金額は製造原価による。

2. 数量欄の()内書は自家原料としての生産高を示し、合計欄ではその表示を省略した。

(b) 生産能力に対する生産実績の比

(単位 ㎏)

期 別	区 分	摘 要	養 命 酒	原料アルコール	焼 ち ゅ う	ぶ どう 糖
第 6 2 期 (自昭和54年12月 1日 至昭和55年11月30日)	生産能力		13,500	3,200	150	9,000
	生産実績		11,706	2,277	38	3,947
	稼 動 率		86.7%	71.2%	25.3%	43.9%
第 6 3 期 (自昭和55年12月 1日 至昭和56年11月30日)	生産能力		13,500	3,200	150	9,000
	生産実績		11,448	2,236	36	4,069
	稼 動 率		84.8%	69.9%	24.0%	45.2%

(c) 主要原材料の状況

最近2事業年度の主要原材料の入手量、使用量及び在庫量

品 目	期 別	単 位	第 6 2 期 昭和54年12月～55年11月				第 6 3 期 昭和55年12月～56年11月		
			期首在庫量	入 手 量	使 用 量	期末在庫量	入 手 量	使 用 量	期末在庫量
で ん 粉 類		kg	907,000	4,015,750	3,638,500	1,284,250	3,802,500	3,721,000	1,365,750
粗溜アルコール		ℓ	296,664	2,604,051	2,478,769	421,946	2,655,207	2,559,676	517,477
粳 糯 米		kg	82,110	305,400	276,596	110,914	283,364	265,728	128,550
薬 草 類		″	421,344	322,378	280,841	462,881	224,736	274,026	413,591
養 命 酒 壺		本	231,829	11,803,614	11,833,462	201,981	11,588,741	11,605,698	185,024
段 ボ ー ル 函		函	37,008	973,509	978,861	31,656	974,178	972,756	33,078
ケ ー ス		枚	497,347	11,648,527	11,623,341	522,533	11,461,190	11,382,819	600,904
重 油		ℓ	156,088	2,110,252	2,147,137	119,203	1,994,268	2,009,773	103,698

最近2事業年度の主要原材料価格の推移

(単位 円)

品 目	期 別	単 位	第 6 2 期 昭和54年12月～55年11月					第 6 3 期 昭和55年12月～56年11月				
			12月	55年3月	6 月	9 月	11月	12月	56年3月	6 月	9 月	11月
乾 燥 で ん 粉		kg	111	119	125	137	137	138	141	142	143	143
粗溜アルコール		ℓ	82	86	123	127	124	123	122	120	119	120
反 鼻		kg	53,240	48,000	48,000	47,000	45,900	41,000	37,000	37,000	37,000	37,000
人 蔘		″	19,500	20,500	19,300	19,300	19,300	18,000	18,000	16,000	16,000	16,000
養命酒 1,000 ml 壺		本	45	45	47	48	48	48	49	51	51	51
1,000 ml 段ボール函		函	169	192	222	224	217	215	215	215	205	205
1,000 ml ケース		枚	15	16	18	19	19	18	18	18	18	18
重 油		ℓ	48	60	64	62	60	59	57	57	60	59

4. 受注状況と生産計画

(a) 受注生産は行っていない。

(b) 今後の生産計画

(単位 kl)

期 間 \ 品 目	養 命 酒	原料アルコール	焼 ち ゅ う	ぶ ど う 糖
自 昭和56年12月 至 昭和57年 2月	2,959	578	28	980
自 昭和57年 3月 至 昭和57年 5月	3,141	622	—	1,070
計	6,100	1,200	28	2,050

5. 販 売 実 績

(a) 製品の販売経路

1. 養 命 酒 国内販売は全量特約卸店を通じて販売している。
輸出は主として現地代理店に直接販売を行っている。
2. 原料アルコール 酒類原料用として酒類製造業者へ直接販売を行っている。
3. 焼 ち ゅ う 酒類卸問屋を通して販売している。
特殊な販売方法は行っていない。

(b) 最近2事業年度の販売実績

(単位 千円)

期 別 \ 品 目	摘 要	養 命 酒	原 料 アルコール	焼ちゅう	副 産 物 味淋粕他	そ の 他	計
第 6 2 期 (自昭和54年12月 1日 至昭和55年11月30日)	数 量	12,455.6 ^{kl}	431.0 ^{kl}	29.1 ^{kl}	83,071 ^{kl}	0.1 ^{kl}	—
	金 額	13,464,548	96,946	8,022	71,371	74	13,640,961
	月平均数量	1,038.0 ^{kl}	35.9 ^{kl}	2.4 ^{kl}	6,923 ^{kl}	0.01 ^{kl}	—
	月平均金額	1,122,046	8,079	669	5,947	6	1,136,747
第 6 3 期 (自昭和55年12月 1日 至昭和56年11月30日)	数 量	12,026.1 ^{kl}	324.8 ^{kl}	25.8 ^{kl}	77,961 ^{kl}	0	—
	金 額	13,819,719	109,335	8,031	72,568	0	14,009,653
	月平均数量	1,002.2 ^{kl}	27.1 ^{kl}	2.2 ^{kl}	6,497 ^{kl}	0	—
	月平均金額	1,151,643	9,111	669	6,048	0	1,167,471

(c) 最近2事業年度の主要製品販売価格の推移

(生産者価格ℓ当り単位 円)

期 別		品 名	養 命 酒	原料アルコール (96%)	焼 ち ゅ う (25%)
第 62 期 (自昭和54年12月 1日 至昭和55年11月30日)	12月		1,058	237.0	291.1
	1		1		
	5月		1,186		
	1				
	9月				324.4
	1				
	10月			303.3	
	1			1	
第 63 期 (自昭和55年12月 1日 至昭和56年11月30日)	11月		1,186	303.3	324.4
	12月		1,186	296.6	324.4
	1		1		1
	4月		1,186		324.4
	5月		1,212		330.0
	1		1		1
	11月		1,212	296.6	330.0

第 4 設 備 の 状 況

1. 設 備

(1) 設 備 投 下 資 本

事業所名		生産品目	土 地		建 物		構築物	機械及 び装置	車 輛 運搬具	工 具 器具及 び備品	計	従業員数
			面 積	金 額	面 積	金 額						
生 産 設 備	駒ヶ根工場 (第一工場 を含む)	養 命 酒	m ² (10,266) 382,459	千円 551,016	m ² 46,606	千円 1,339,657	千円 245,402	千円 480,245	千円 5,462	千円 11,120	千円 2,632,902	人 223
	埼玉工場	原料アルコール ぶどう糖 焼ちゆう	90,082	40,336	12,753	757,016	115,259	801,510	1,087	16,500	1,731,708	59
	岡谷蔵置場	蔵 置 場	(33) 16,323	27,036	12,033	71,812	—	—	—	—	98,848	2
	小 計		(10,299) 488,864	618,388	71,392	2,168,485	360,661	1,281,755	6,549	27,620	4,463,458	284
そ の 他 の 設 備	本 店		(110,360) 319,973	482,710	(1,791) 6,094	95,228	6,856	—	7,587	29,741	622,122	111
	大阪支店		3,710	69,681	(163) 4,065	32,871	1,356	—	1,201	1,932	107,042	37
	福岡支店		2,542	32,243	1,292	29,698	744	—	586	842	64,112	13
	中央研究所		74,962	113,563	4,526	327,064	25,021	555	2,908	28,902	498,013	37
	小 計		(110,360) 401,187	698,197	(1,954) 15,977	484,861	33,977	555	12,282	61,417	1,291,289	198
計			(120,659) 890,051	1,316,585	(1,954) 87,369	2,653,346	394,638	1,282,310	18,831	89,037	5,754,747	482

- (注) 1. 土地、建物の面積中()内は借用のもので外書である。
 2. 上記の金額は、帳簿価額であり、建設仮勘定を含まない。
 3. 土地、建物には、それぞれ社宅、寮を含む。

(2) 主たる機械及び装置

事業所名	区分	品名	台数	型式	能力	稼働 未稼働
駒ヶ根工場	養命酒製造	原酒タンク	45	密閉立型・角型	13 kl × 23 12 kl × 22	稼働
		製造タンク	111	密閉横型・立型	45 kl	"
		"	22	密閉立型	16 kl	"
		製成タンク	32	"	41 kl	"
		タンク類	36			"
		壺詰包装装置	3	林田機械(株)他	7,200 本/時	"
		パレタイザー	1	大倉輸送機(株)	1,400 個/時	"
		ボイラー	4	平川MPボイラー	99 m ³ 6 t/時	"
埼玉工場	原料用アルコール製造	汚水処理装置	1	活性汚泥方式		"
		蒸溜装置	1	エキストラ・スーパー改良型	96 % アルコール 10 kl/日	"
		製品タンク	10	密閉立型	180 kl、160 kl × 2、60 kl × 5、25 kl × 2	"
		原料タンク	6	"	200 kl、160 kl、60 kl × 4	"
		発電装置	1		625 KVA	"
		ボイラー	2		水管式 10 t/H 8 t/H	"
		蒸気発生機	2		クレイトン 2 t/H 1.5 t/H	"
	ぶどう糖製造	開袋乳化設備	1		8 t/H	"
		液化・糖化装置	1	連続自動型	25 m ³ /H	"
		濾過機	6		15 m ³	"
		濃縮蒸発装置	2	三重効用型・二重効用型	1.55 m ³ /H 2 m ³ /H	"
		糖化液脱色装置	1	三塔式	0.85 m ³ 蒸発水分量	"
		脱イオン交換装置	2	四塔式	2 m ³ /H	"
		脱臭装置	1	二塔切換方式	2.0 m ³ /H	"
		タンク類	13	円筒立型、横型		"

2. 設備の新設、重要な拡充若しくは改修又はこれらの計画

計画の内容	必要性	予算額	既支払額	着手年月	完成予定 年 月	資金調 達方法	摘 要
駒ヶ根工場 生産設備の拡充	設備の改善及び省力化	千円 114,964	千円 -	昭和 56年12月	昭和 57年11月	自己 資金	生産能力には 影響はない。
埼玉工場 受水設備	工場用水の安定確保	273,000	165,000	昭和 53年12月	昭和 58年 3月	"	"
計		387,964	165,000				

3. 固定資産の売却、撤去又は滅失

生産能力に重要な影響を及ぼすような固定資産の売却、撤去又は滅失等はない。

第 5 経 理 の 状 況

1. 当社の財務諸表は「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」(昭和38年大蔵省令第59号)に基づいて作成してある。
2. 証券取引法第193条の2の規定に基づき、第63期事業年度(昭和55年12月1日から昭和56年11月30日まで)の財務諸表について、公認会計士片岡明幸氏及び公認会計士附柴正躬氏により監査を受け、次のとおり監査報告書を受領している。

監 査 報 告 書

養 命 酒 製 造 株 式 会 社

事業年度 昭和55年12月 1日から
(第63期) 昭和56年11月30日まで

養 命 酒 製 造 株 式 会 社

取締役社長 塩 沢 護 殿

作 成 日 昭和57年2月26日

事務所所在地 東京都港区西新橋2-8-4
(多七ビル内)

事務所名 片岡公認会計士事務所

公 認 会 計 士

片岡明孝 

電 話 東京580局8085番

事務所所在地 東京都港区北青山3-5-2
(第2青朋ビル内)

事務所名 公認会計士附柴会計事務所

公 認 会 計 士

附柴正躬 

電 話 東京403局3606番

私たちは、証券取引法第193条の2に基づく監査証明を行うため、この有価証券報告書に記載されている養命酒製造株式会社の昭和55年12月1日から昭和56年11月30日までの第63期事業年度の財務諸表、すなわち、貸借対照表、損益計算書、利益金処分計算書並びに附属明細表について監査を行った。

この監査に当って、私たちは一般に公正妥当と認められる監査基準に準拠し、通常実施すべき監査手続を実施した。

監査の結果、会社の採用する会計処理の原則及び手続は、一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠し、かつ、前事業年度と同一の基準に従って継続して適用されており、また財務諸表の表示方法は「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」(昭和38年大蔵省令第59号)の定めるところに準拠しているものと認められた。

よって、私たちは、この財務諸表が養命酒製造株式会社の昭和56年11月30日現在の財政状態及び同日をもって終了する第63期事業年度の経営成績を適正に表示しているものと認めた。

養命酒製造株式会社と私たちとの間には公認会計士法により記載すべき利害関係はない。

以 上

1. 財 務 諸 表

(1) 貸 借 対 照 表

(単位 千円)

期 別 科 目	第 6 2 期 (昭和55年11月30日現在)		第 6 3 期 (昭和56年11月30日現在)	
	金 額	比 率	金 額	比 率
(資 産 の 部)				
I 流 動 資 産				
1. 現 金 及 び 預 金※1	1,185,560		1,651,913	
2. 受 取 手 形※2	2,255,534		1,919,601	
3. 売 掛 金※3	408,759		394,254	
4. 有 価 証 券	143,360		146,820	
5. 製 品※4	1,182,151		982,034	
6. 半 製 品※4	401,137		565,757	
7. 原 材 料※4	1,597,359		1,693,284	
8. 仕 掛 品	454,493		367,191	
9. 貯 蔵 品※4	79,260		13,559	
10. 前 渡 金	27,590		4,000	
11. そ の 他				
(1) 株主、役員、従業員 に対する短期債権	66,706		71,371	
(2) 関係会社に対する 短期債権	24,000		60,200	
(3) 関係会社の債権	43,299		44,086	
(4) そ の 他	236		979	
流 動 資 産 小 計				
貸 倒 引 当 金(控除)				
流 動 資 産 合 計				
II 固 定 資 産				
(1) 有 形 固 定 資 産				
1. 建 物	5,289,746		4,745,008	
減 価 償 却 引 当 金	1,907,392		2,091,662	
2. 構 築 物	833,455		824,532	
減 価 償 却 引 当 金	397,345		429,894	
3. 機 械 及 び 装 置	3,138,326		3,205,467	
減 価 償 却 引 当 金	1,635,124		1,923,157	
4. 車 輛 運 搬 具	104,666		105,858	
減 価 償 却 引 当 金	83,467		87,027	
5. 工 具 器 具 及 び 備 品	267,557		300,257	
減 価 償 却 引 当 金	186,315		211,220	
6. 土 地				
7. 建 設 仮 勘 定				
有 形 固 定 資 産 合 計※5				
(2) 無 形 固 定 資 産				
1. 水 道 施 設 利 用 権	105,030		97,902	
2. 水 利 権	9,000		8,500	
3. そ の 他	5,274		5,874	
無 形 固 定 資 産 合 計				

(3) 投資その他の資産					
1. 投資有価証券※7		7,461		8,137	
2. 関係会社株式		36,990		36,990	
3. 長期貸付金		3,000		3,000	
4. 株主、役員、従業員 に対する長期貸付金		362,935		355,806	
5. 関係会社に対する 長期貸付金		97,800		121,100	
6. 長期前払費用		69,609		63,468	
7. その他					
1) 金銭信託※8	600,000			600,000	
2) 差入保証金	67,183			76,807	
3) 退職給与引当金 特定資産	9,004			6,299	
4) その他	24,034	700,221		23,649	706,755
投資その他の資産小計		1,278,016			1,295,256
貸倒引当金(控除)		-) 4,354		-) 4,776	
投資その他の資産合計		1,273,662		1,290,480	
固定資産合計		8,121,797	50.9	7,167,295	47.6
資産合計		15,956,011	100.0	15,047,320	100.0
(負債の部)					
Ⅰ 流動負債					
1. 支払手形		1,135,627		1,005,199	
2. 買掛金		84,922		101,890	
3. 短期借入金		850,000		0	
4. 未払金		230,316		27,393	
5. 未払酒税		-		205,645	
6. 未払費用※9		1,261,346		1,262,815	
7. 預り金		15,515		15,354	
8. 預り保証金		66,480		72,176	
9. 法人税等引当金		587,532		249,245	
10. 事業税等引当金※10		162,110		67,248	
11. 従業員預り金		579,836		564,327	
12. 設備関係支払手形		137,270		72,428	
流動負債合計		5,110,954	(32.0)	3,643,720	(24.2)
Ⅱ 固定負債					
1. 退職給与引当金※11		1,860,317		1,989,344	
固定負債合計		1,860,317	(11.7)	1,989,344	(13.2)
Ⅲ 特定引当金					
1. 価格変動準備金		63,000		50,600	
特定引当金合計		63,000	(0.4)	50,600	(0.4)
負債合計		7,034,271	44.1	5,683,664	37.8

(資 本 の 部)						
I	資 本 金 ※12		1,650,000		1,650,000	
II	資 本 準 備 金		404,986		404,986	
III	利 益 準 備 金		412,500		412,500	
IV	その他の剰余金					
1.	任 意 積 立 金					
(1)	退職給与積立金	360,814		360,814		
(2)	別 途 積 立 金	5,010,000	5,370,814	5,700,000	6,060,814	
2.	当 期 未 処 分 利 益 金		1,083,440		835,356	
	その他の剰余金合計		6,454,254		6,896,170	
	資 本 合 計		8,921,740	55.9	9,363,656	62.2
	負 債 資 本 合 計		15,956,011	100.0	15,047,320	100.0

(脚 注)

第 6 2 期 昭和55年11月30日現在	第 6 3 期 昭和56年11月30日現在
I (1) たな卸資産及び上場株式の評価基準は低価法を採用している。 (2) 外貨建短期金銭債権・債務については決算日の為替相場による円換算額を付している。 外貨建長期金銭債権・債務はない。	I (1) 左に同じ (2) 左に同じ
II ※1 現金及び預金の内定期預金20,000千円は酒税延納の支払保証の為、金融機関へ担保に供している。 酒税延納支払保証限度額 90,000千円 ※2 この外受取手形割引高は793,350千円である。裏書譲渡手形はない。 ※3 このうち外貨建債権は次のとおりである。 US\$ 28,800 (簿価 6,201円)	II ※1 該当事項なし ※2 この外受取手形割引高は1,106,997千円である。裏書譲渡手形はない。 ※3 該当事項なし ※4 従来製品に含めていたぶどう糖は当期より半製品に、貯蔵品に含めていた包装資材・容器類は原材料に含め表示することに変更した。

※5 有形固定資産のうち建物41,769千円、土地4,769千円は金融機関に対し根抵当権（極度契約1億1千万円）を設定し担保に供している。
（期末現在借入金残高 300,000千円）

※6 土地、建物、構築物についてはそれぞれの取得価額から土地71,565千円、建物221,374千円、構築物8,959千円の圧縮記帳額が控除されている。

※7 このうち割引電信電話債券2521千円は郵便料金後納のため担保に供している。

※8 従業員社内預金の引当信託契約による指定金銭信託である。

※9 外貨建短期金銭債務として次の未払費用がある。

HK\$ 69,836.60（簿価 2982円）
M \$ 21,553.90（＼ 2147円）
US\$ 4,445.24（＼ 966円）
S \$ 8,363.20（＼ 870円）

※10 このうち事業所税の引当額4,537千円を含んでいる。

※11 (1) 当社は第48期（昭和41年11月期）より従来の退職金制度に上積みして適格年金制度を採用している。

(2) 昭和55年3月31日現在の年金資産の合計額 237,282千円

(3) 過去勤務費用の掛金期間 5年

※12 授 権 株 数 120,000,000株
発行済株式総数 33,000,000株

※5 有形固定資産のうち建物40,307千円、土地4,769千円は金融機関に対し根抵当権（極度契約1億1千万円）を設定し担保に供している。
（期末現在借入残高 0）

※6 土地、建物、構築物についてはそれぞれの取得価額から土地71,565千円、建物719,008千円、構築物8,959千円の圧縮記帳額が控除されている。

※7 このうち割引電信電話債券2561千円は郵便料金後納のため担保に供している。

※8 左に同じ。

※9 外貨建短期金銭債務として次の未払費用がある。

HK\$ 26,142.00（簿価 1,010円）
S \$ 29,888.57（＼ 3,170円）
US\$ 1,297.30（＼ 281円）

※10 このうち事業所税の引当額4,335千円を含んでいる。

※11 (1) 当社は第48期（昭和41年11月期）より従来の退職金制度に上積みして適格年金制度を採用している。

(2) 昭和56年3月31日現在の年金資産の合計額 274,092千円

(3) 過去勤務費用の掛金期間 5年

※12 授 権 株 数 120,000,000株
発行済株式総数 33,000,000株

(2) 損益計算書

(単位 千円)

期 別 科 目	第 6 2 期 (自 昭和54年12月1日 至 昭和55年11月30日)			第 6 3 期 (自 昭和55年12月1日 至 昭和56年11月30日)		
	金 額		比 率	金 額		比 率
I 売 上 高		13,640,961	100.0		14,009,653	100.0
II 売 上 原 価 ※1						
1. 期首製品たな卸高	1,326,397			1,182,151		
2. 当期製品製造原価	4,769,256			5,139,850		
3. 酒 税 ※2	960,424			1,148,470		
合 計	7,056,077			7,470,471		
4. 期末製品たな卸高	1,182,151	5,873,926	43.1	982,034	6,488,437	46.3
売 上 総 利 益		7,767,035	56.9		7,521,216	53.7
III 販売費及び一般管理費						
1. 広 告 宣 伝 費	2,671,372			2,984,604		
2. 販 売 輸 送 費	471,767			473,595		
3. 支 払 保 険 料	17,069			26,883		
4. 支 払 手 数 料	80,267			80,431		
5. 調 査 費	3,419			4,254		
6. 貸倒引当金繰入差額	3,700			217		
7. 役 員 報 酬	103,820			111,304		
8. 給 料 及 び 賞 与	931,102			930,483		
9. 退 職 金	19,608			94,204		
10. 退職給与引当金繰入	77,980			102,478		
11. 法 定 福 利 費	64,714			71,269		
12. 厚 生 費	68,888			65,979		
13. 旅 費 交 通 費	87,109			85,227		
14. 通 信 費	32,892			30,788		
15. 水 道 光 熱 費	14,758			17,681		
16. 消 耗 品 費	39,777			39,013		
17. 租 税 公 課	54,813			67,435		
18. 事業税等引当金繰入額	281,400			208,000		
19. 不 動 産 賃 借 料	57,946			66,196		
20. 減 価 償 却 費	49,159			68,970		
21. 修 繕 費	35,190			34,733		
22. 交 際 費	40,141			40,179		
23. 試 験 究 究 費	304,455			311,698		
24. 雑 費	94,585	5,605,931	41.1	82,290	5,997,911	42.8
営 業 利 益		2,161,104	15.8		1,523,305	10.9
IV 営 業 外 収 益						
1. 受 取 利 息	132,305			146,193		
2. 関係会社受取利息	128,74			13,349		
3. 受 取 配 当 金	15,538			15,224		
4. 受 取 家 賃	17,648			20,350		
5. 雑 収 入	34,148	212,513	1.6	45,910	241,026	1.7

V 営業外費用						
1. 支払利息及び割引料	195,571			183,094		
2. 雑損	61,067	256,638	1.9	8,844	191,938	1.4
経常利益		211,697.9	15.5		1,572,393	11.2
VI 特別利益						
1. 固定資産売却益※3		28,449	0.2		522,491	3.7
VII 特別損失						
1. 固定資産売却損※4	1,507			1,014		
2. 固定資産除却損※5	29,681			1,720		
3. 固定資産圧縮損	10,856	42,044	0.3	497,634	500,368	3.6
税引前当期純利益		2,103,384	15.4		1,594,516	11.4
VIII 特定引当金戻入額						
価格変動準備金戻入額※6		1,500			12,400	
税引前当期利益		2,104,884	15.4		1,606,916	11.4
法人税等引当額※7		1,046,000	7.6		796,000	5.6
当期利益		1,058,884	7.8		810,916	5.8
前期繰越利益金		24,556	0.1		24,440	0.1
当期未処分利益金		1,083,440	7.9		835,356	5.9

(脚 注)

第 6 2 期 (自 昭和54年12月 1日 至 昭和55年11月30日)	第 6 3 期 (自 昭和55年12月 1日 至 昭和56年11月30日)
I (1) たな卸資産(製品、半製品、原材料、仕掛品、貯蔵品)のたな卸方法及び評価基準は次のとおりである。 たな卸方法 帳簿たな卸(移動平均法)但し 実地たな卸により修正 評価基準 低価法	I (1) 左に同じ
II ※1 売上原価に算入した製品評価損は19,512千円である。	II ※1 該当事項なし
※2 酒税の算出基準は次のとおりであり庫出税の関係上売上原価で表示した。 課税時期 庫出の時 税率 養命酒 1Kℓ当り 85,060円 焼酎(25%) 1Kℓ当り 53,400円 (昭和53年5月1日改訂)	※2 酒税の算出基準は次のとおりであり庫出税の関係上売上原価で表示した。 課税時期 庫出の時 税率 養命酒 1Kℓ当り 105,600円 焼酎(25%) 1Kℓ当り 58,500円 (昭和56年5月1日改訂)

※3 固定資産売却益の内容は次のとおりである。

建	物	2,011円
機	械 及 び 装 置	1
車	輛 運 搬 具	74
工	具 器 具 及 び 備 品	25
土	地	15,482
借	地 権	10,856
計		28,449

※4 固定資産売却損の内容は次のとおりである。

建	物	784円
機	械 及 び 装 置	723
計		1,507

※5 固定資産除却損の内容は次のとおりである。

建	物	15,121円
構	築 物	1,444
機	械 及 び 装 置	12,160
車	輛 運 搬 具	56
工	具 器 具 及 び 備 品	900
計		29,681

※6 租税特別措置法による戻入額

※7 法人税等引当額の内訳は次のとおりである。

法	人	税	865,400円
住	民	税	180,600
計			1,046,000

※3 固定資産売却益の内容は次のとおりである。

建	物	9,615円
構	築 物	1,223
機	械 及 び 装 置	54
車	輛 運 搬 具	144
工	具 器 具 及 び 備 品	49
土	地	511,406
計		522,491

※4 固定資産売却損の内容は次のとおりである。

機	械 及 び 装 置	608円
車	輛 及 び 運 搬 具	32
土	地 (立 木)	374
計		1,014

※5 固定資産除却損の内容は次のとおりである。

建	物	83円
構	築 物	181
機	械 及 び 装 置	1,317
車	輛 運 搬 具	21
工	具 器 具 及 び 備 品	118
計		1,720

※6 左に同じ

※7 法人税等引当額の内訳は次のとおりである。

法	人	税	660,000円
住	民	税	136,000
計			796,000

製造原価明細書

(単位 千円)

期 別 科 目	第 6 2 期 (自 昭和54年12月 1日 至 昭和55年11月30日)		第 6 3 期 (自 昭和55年12月 1日 至 昭和56年11月30日)	
	金 額	比 率	金 額	比 率
I 原 材 料 費	2,729,493	57.2	2,846,732	55.4
II 労 務 費	1,271,134	26.7	1,301,608	25.3
III 経 費	923,885	19.4	1,068,828	20.8
当期総製造費用	4,924,512		5,217,168	
期首仕掛品たな卸高	353,754	7.4	454,493	8.8
期首半製品たな卸高	346,620	7.2	401,137	7.8
合 計	5,624,886		6,072,798	
期末仕掛品たな卸高	454,493	9.5	367,191	7.1
期末半製品たな卸高	401,137	8.4	565,757	11.0
当期製品製造原価	4,769,256	100.0	5,139,850	100.0

(脚 注)

1. 原価計算の方法は組別総合原価計算を採用している。
2. 経費のうち主なものは次のとおりである。

第 6 2 期		第 6 3 期	
減価償却費	424,291 千円	減価償却費	538,985 千円
燃料費	129,504	燃料費	123,172
消耗品費	61,456	消耗品費	45,582

(3) 利益金処分計算書

(単位 千円)

期 別 科 目	第 6 2 期 (自 昭和54年12月 1日 至 昭和55年11月30日)		第 6 3 期 (自 昭和55年12月 1日 至 昭和56年11月30日)	
	金 額		金 額	
I 当期末処分利益金		1,083,440		835,356
II 利益金処分数額				
1. 配 当 金	330,000		330,000	
2. 役員賞与金	39,000		38,000	
3. 任意積立金				
別途積立金	690,000	1,059,000	440,000	808,000
III 次期繰越利益金		24,440		27,356
株主総会承認年月日	昭和56年2月27日		昭和57年2月26日	

(4) 附 属 明 細 表

1. 有価証券明細表

株 <
--

(注) 1. 取得価額の算定基準は銘柄別移動平均法による。

2. 貸借対照表計上額の評価基準は上場株式については低価法により、その他の有価証券については原価法による。

3. 流動資産中有価証券 計 146,820 千円

投資有価証券 計 8,137 千円

2 有形固定資産明細表

(単位 千円)

資産の種類	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	減価償却 引当金	差引 期末残高	摘要
建物	5,289,746	11,988	556,726	4,745,008	209,166	2,653,346	
構築物	833,455	4,963	13,886	824,532	429,894	394,638	
機械及び装置	3,138,326	101,123	33,982	3,205,467	1,923,157	1,282,310	
車輛運搬具	104,666	6,231	5,039	105,858	87,027	18,831	
工具器具及び備品	267,557	34,995	2,295	300,257	211,220	89,037	
土地	1,304,724	99,363	87,502	1,316,585	—	1,316,585	
建設仮勘定	—	140,808	131,016	9,792	—	9,792	
計	10,938,474	399,471	830,446	10,507,499	4,742,960	5,764,539	

注 (1) 土地、建物、構築物については次の圧縮記帳額を控除してある。

	期首残高	期末残額
土地	7,156,5 ^{千円}	7,156,5 ^{千円}
建物	221,374	719,008
構築物	8,959	8,959

(2) 当期に於ける増加の主なもの

機械装置	駒ヶ根工場	養命酒製品搬送設備他	94,803 ^{千円}
土地	"	借用中社宅敷地購入他	50,686
"	"	上諏訪厚生寮隣接地	38,940

(3) 当期に於ける減少の主なもの

建物	埼玉工場	圧縮記帳額	497,634 ^{千円}
土地	駒ヶ根工場	岡谷蔵置場及び社宅敷地の一部売却	86,852

3 無形固定資産明細表

無形固定資産はその金額が資産総額の100分の1以下なので規則第120条により明細表の作成を省略した。

4. 関係会社有価証券明細表

(単位 千円)

株	銘柄	1株の金額	期 末 残 高			摘 要	
			株 数	取得価額	貸借対照表計上額		
式	武蔵産業株式会社	500	49,000	24,500	24,500	関連会社	当期増加額及び当期減少額がないので期首残高、当期増加額及び当期減少額の各欄の記載を省略した。 取得価額の算定基準は銘柄別移動平均法により、貸借対照表計上額の評価基準は原価法による。
	敷根産業株式会社	500	11,100	5,550	5,550	関連会社	
	南海農産化工株式会社	50	94,800	4,740	4,740	関連会社	
	ヤマツル味噌株式会社	500	8,000	2,200	2,200	関連会社	
	計		162,900	36,990	36,990		

5. 関係会社出資金明細表

該当事項なし

6. 関係会社貸付金明細表

(1) 短期貸付金

(単位 千円)

関係会社名	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	摘 要
ヤマツル味噌株式会社	24,000	72,800	44,800	52,000	返済期日 昭和57年10月31日 運転資金 無担保 年利7.00%
武蔵産業株式会社	—	10,000	2,000	8,000	"
南海農産化工株式会社	—	200		200	"
計	24,000	83,000	46,800	60,200	

(2) 長期貸付金

(単位 千円)

関係会社名	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	摘 要
敷根産業株式会社	30,000	25,600	—	55,600	返済期日 昭和59年2月28日 運転資金 無担保
ヤマツル味噌株式会社	39,800	3,000	4,800	38,000	返済期日 昭和59年2月28日 運転資金 無担保
武蔵産業株式会社	15,000	—	—	15,000	返済期日 昭和59年2月28日 運転資金 無担保
南海農産化工株式会社	13,000	—	500	12,500	返済期日 昭和59年3月31日 運転資金 無担保
計	97,800	28,600	5,300	121,100	

13 減価償却費明細表

(単位 千円)

資 産 の 種 類	取得原価	当期償却額	償却額累計	当期末残高	償却累計率	償却範囲額に対する過不足額	
						当期分	累 計
有形固定資産					%		
建 物	4,745,008	222,868	2,091,662	2,653,346	43.9	0	0
構 築 物	824,532	43,921	429,894	394,638	52.1	0	0
機 械 及 び 装 置	3,205,467	320,238	1,923,157	1,282,310	60.0	0	0
車 輛 運 搬 具	105,858	8,169	87,027	18,831	82.2	0	0
工 具 器 具 及 び 備 品	300,257	27,013	211,220	89,037	70.3	0	0
小 計	9,181,122	622,209	4,742,960	4,438,162		0	0
無形固定資産							
水 道 施 設 利 用 権	108,000	7,128	10,098	97,902	9.4	0	0
水 利 権	10,000	500	1,500	8,500	15.0	0	0
電 気 供 給 施 設 利 用 権	2,736	181	1,486	1,250	54.3	0	0
電 信 電 話 専 用 施 設 利 用 権	473	24	234	239	49.5	0	0
営 業 権	4,970	4,970	4,970	—	100.0		
小 計	126,179	12,803	18,288	107,891		0	0
投資その他の資産							
長 期 前 払 費 用	98,547	13,355	35,079	63,468	35.6	0	0
小 計	98,547	13,355	35,079	63,468		0	0
計	9,405,848	648,367	4,796,327	4,609,521		0	0

注 1. 減価償却基準は法人税に規定する方法と同一の基準による。減価償却の方法は有形固定資産については定率法、無形固定資産及び長期前払費用は定額法による。

2. 当期償却額の明細

販売費及び一般管理費 109,382 千円（試験研究費計上分 40,412 千円を含む）

製 造 経 費 538,985

計 648,367

3. 過不足の欄はその算定が困難なため法人税法施行令に規定する償却過不足額の翌期への繰越額（零）を記載した。

4. 建物、構築物の取得原価については貸借対照表注記Ⅱ※5の金額を控除している。

14. 引当金明細表

(単位 千円)

区 分		期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高	摘 要
				目的使用	その他		
貸 倒 引 当 金		39,584	39,800	—	※1 39,584	39,800	※1 税法の規定による 先替である。
負債性 引当金	事業税等引当金	162,110	208,000	302,862	—	67,248	
	退職給与引当金	1,860,317	237,720	108,693	—	1,989,344	
特定 引当金	価格変動準備金	63,000	50,600	—	※1 63,000	50,600	
法人税等引当金		587,532	796,000	1,134,287	—	249,245	

(計 上 理 由)

(計算基礎その他設定の根拠)

貸 倒 引 当 金

期末現在における売上債権及び貸付金等の貸倒損失に備えるため。

取引先に対する当期末の純債権に対する税法上の計算額により引当てているほか資産状態が著しく悪化した取引先に係る債権については回収不能見込額を引当てている事としている。

事業税等引当金

当期の事業税及び事業所税の支払に充てるため。

地方税法による納税見積額。

退職給与引当金

従業員の退職金支給に備えるため。

繰入方法 前期末と当期末との自己都合退職金要支給額の増差額。

取崩方法 前期末の自己都合退職金要支給額。

残高基準 期末自己都合退職金要支給額の全額

なお当社は上記退職金制度のほか貸借対照表脚注※11.に記載した適格年金制度を採用している。

価格変動準備金

棚卸資産の価格の低落による損失に備えるため。

計上基準は租税特別措置法の基準によっている。

法人税等引当金

当期の法人税、住民税の納税に備えるため。

各税法規定による見積額。

2. 主な資産、負債及び収支の内容

(1) 流動資産

1. 現金及び預金

(単位 千円)

種 別	金 額
現 金	4,072
当 座 預 金	160
普 通 預 金	156,081
通 知 預 金	723,600
定 期 預 金	768,000
計	1,651,913

2. 受 取 手 形

(1) 受取手形業種別金額

(単位 千円)

業 種 別	相 手 先	金 額
酒 類 卸 業	国 分 饒 他	1,112,161
薬 品 卸 業	丹 平 商 事 饒 他	807,440
計		1,919,601

(2) 受取手形期日別内訳

(単位 千円)

期 日 別	金 額
昭 和 5 6 年 1 2 月 期 日	395,578
昭 和 5 7 年 1 月 期 日	887,096
昭 和 5 7 年 2 月 期 日	636,927
計	1,919,601

(3) 割引手形期日別内訳

(単位 千円)

期 日 別	金 額
昭 和 5 6 年 1 2 月 期 日	803,469
昭 和 5 7 年 1 月 期 日	303,528
計	1,106,997

3. 売 掛 金

(1) 売掛金業種別金額

(単位 千円)

業 種 別	相 手 先	金 額
酒 類 卸 業	国 分 協 他	295,357
薬 品 卸 業	協 大 木 他	83,000
酒 類 製 造 業	協 長 生 社 他	12,852
食 品 販 売 業	国 際 食 品 開 発 協 他	3,045
計		394,254

(2) 売掛金滞留及び回収状況

(単位 千円)

前期繰越高	当期発生高	当期回収高	当期残高	回 収 率	平均滞留期間
408,759	14,009,653	14,024,158	394,254	97.27 %	10.32 日

(注) 回収率、平均滞留期間の算定方法は次のとおりである。

回収率＝当期回収高÷(前期繰越高＋当期発生高)

平均滞留期間＝ $\frac{\text{前期繰越高} + \text{当期残高}}{2} \div \frac{\text{当期発生高}}{12} \times 30 \text{ 日}$

4. 棚 卸 資 産

(1) 製 品

(単位 千円)

品 目	金 額
養 命 酒	965,179
焼 ち ゅ う (2 5 % 換 算)	5,817
副 産 物 他	11,038
計	982,034

(2) 半 製 品

(単位 千円)

品 目	金 額
養 命 酒 (タ ン ク 入)	319,383
原 料 ア ル コ ー ル	135,600
ぶ ど う 糖	79,998
原 料 粕 他	30,776
計	565,757

(3) 原 材 料

(単位 千円)

品 目	金 額
薬 草 類	1,403,324
で ん 粉 類	178,128
ア ル コ ー ル 類	62,021
包 装 材 料 ・ 容 器 類	49,811
計	1,693,284

(4) 仕 掛 品

(単位 千円)

品 目	金 額
養 命 酒 醪	327,442
原 料 味 淋 醪	39,749
計	367,191

(5) 貯 蔵 品

(単位 千円)

品 目	内 容	金 額
燃 料	重 油	7,114
そ の 他	イオン交換樹脂他	6,445
計		13,559

5. 前 渡 金

(単位 千円)

相 手 先	金 額	摘 要
田野畑村森林組合	4,000	原料生薬代

6. その他の流動資産

(1) 株主、役員、従業員に対する短期債権 7,137,100 千円 従業員に対する住宅資金貸付金である。

(2) 関係会社に対する短期貸付金 60,200 千円 附属明細表 6.(1)参照。

(3) 関係会社に対するその他の債権

(単位 千円)

種 別	金 額	摘 要
敦 根 産 業 ㈱	22,672	未 収 利 息
ヤマツル味噌 ㈱	9,589	"
武蔵産業 ㈱	7,078	"
南海農産化工 ㈱	4,747	"
計	44,086	

〔2〕固 定 資 産

1. 株主、役員、従業員に対する長期貸付金

(単位 千円)

種 類	金 額	摘 要
住 宅 資 金 貸 付 金	355,806	金利 年4.745%

2. 長期前払費用

(単位 千円)

種 別	金 額	摘 要
公 共 的 施 設 負 担 金	63,468	給排水施設及び道路改良負担金

3. 投資その他の資産のうちその他

(1) 金 銭 信 託 600,000千円 貸借対照表脚注※8 参照

(2) 差 入 保 証 金 76,807千円 建物等賃借による保証金

(3) 退職給与引当特定資産 6,299千円 貸付信託等

(4) そ の 他 23,649千円 出資金等

〔3〕流 動 負 債

1. 支 払 手 形

(1) 業 種 別 金 額

(単位 千円)

業 種 別	相 手 先	金 額
出 版 広 告 業	協 同 広 告 ㈱ 他	725,515
製 薬 ・ 薬 種 業	長 野 県 生 薬 ㈱ 他	22,399
製 壇 業	日 本 硝 子 ㈱	122,351
段 ボ ー ル 製 造 業	レ ン ゴ ー ㈱ 他	84,349
洋 紙 業	二 葉 紙 業 ㈱ 他	50,585
小 計		1,005,199
設 備 関 係 支 払 手 形	オ ー ク ラ 輸 送 機 ㈱ 他	72,428
計		1,077,627

(2) 支払手形期日別内訳

(単位 千円)

期 日 別	金 額
昭 和 5 6 年 1 2 月 期 日	380,686
昭 和 5 7 年 1 月 期 日	345,382
“ 2 月 期 日	351,559
計	1,077,627

2. 買 掛 金

(単位 千円)

業 種 別	相 手 先	金 額
商 事 業	三 菱 商 事 株 他	5 1,3 1 1
包 装 資 材 業	レ ン ゴ ー 株 他	2 7,7 7 2
製 堀 業	日 本 硝 子 株	1 8,0 6 8
燃 料 業	東 洋 石 油 株 他	2,8 2 8
印 刷 業	千代田オフセット株他	1,9 1 1
計		1 0 1,8 9 0

3. 未 払 金

(単位 千円)

種 別	金 額
固 定 資 産 税	2 3,6 1 4
未 払 配 当 金	3,7 7 9
計	2 7,3 9 3

4. 未 払 酒 税

(単位 千円)

種 別	金 額
未 払 酒 税	2 0 5,6 4 5

5. 未 払 費 用

(単位 千円)

種 別	金 額
売 上 歩 引	4 9 5,9 5 3
従 業 員 賞 与 金	3 7 6,0 3 2
広 告 宣 伝 費	2 4 5,2 7 6
支 払 手 数 料	7 2,3 3 3
販 売 輸 送 費	4 2,2 2 5
利 息	2 3,3 7 9
そ の 他	7,6 1 7
計	1,2 6 2,8 1 5

6. 預 り 金

(単位 千円)

種 別	金 額
給 与 所 得 税	6,936
住 民 税	8,356
社 会 保 険 料	62
計	15,354

7. 預 り 保 証 金

(単位 千円)

相 手 先	金 額	摘 要
丹平商事(株)他23社	7,217.6	問屋等よりの受入保証金

8. 従 業 員 預 り 金

(単位 千円)

種 別	金 額
従 業 員 社 内 預 金	56,432.7

3. 資金繰状況

(1) 最近の資金繰実績

(単位 百万円)

項 目			期 間	自昭和5 5年1 2月 至昭和5 6年 2月	自昭和5 6年3月 至昭和5 6年5月	自昭和5 6年6月 至昭和5 6年8月	自昭和5 6年 9月 至昭和5 6年1 1月	計
			前 月 繰 越 高	1,186	1,379	1,142	997	1,186
収 入 の 部	営 業 入	現 金 収 入	2,534	1,947	1,546	748	6,775	
		割 引 手 形	1,632	1,852	2,319	2,274	8,077	
	借 入	金	880	—	290	500	1,670	
		そ の 他※1	359	306	375	961	2,001	
	収 入 計		5,405	4,105	4,530	4,483	18,523	
支 出 の 部	原 材 料 費		965	725	769	672	3,131	
	人 件 費		818	524	860	415	2,617	
	経 費		1,142	1,058	1,059	1,120	4,379	
	設 備 費		193	27	46	67	333	
	借 入 金 返 済		230	845	765	680	2,520	
	支 払 利 息		55	52	29	47	183	
	酒 税		332	216	310	218	1,076	
	法 人 税 事 業 税 等		647	114	462	213	1,436	
	配 当 金		—	330	—	—	330	
	そ の 他※2		830	451	375	396	2,052	
支 出 計		5,212	4,342	4,675	3,828	18,057		
翌 月 繰 越 高			1,379	1,142	997	1,652	1,652	

(注) ※1 収入の部その他の主な項目は、受取利息、従業員預り金・固定資産売却代金、及び諸税預り金である。

※2 支出の部その他の主な項目は、貸付金等の支出及び売上歩引である。

(2) 今後の資金計画

(単位 百万円)

期 間			自 昭和56年12月 至 昭和57年2月	自 昭和57年3月 至 昭和57年5月	計
項 目					
前 月 繰 越 高			1,652	1,760	1,652
収 入 の 部	営 業 入	現 金 収 入	2,091	2,504	4,595
		割 引 手 形	1,674	1,350	3,024
	借 入	金	500	—	500
		そ の 他※1	370	212	582
	収 入 計		4,635	4,066	8,701
支 出 の 部	原 材 料 費		668	695	1,363
	人 件 費		823	459	1,282
	経 費		1,289	1,183	2,472
	設 備 費		104	64	168
	借 入 金 返 済		—	500	500
	支 払 利 息		24	12	36
	酒 税		343	292	635
	法 人 税 事 業 税 等		313	—	313
	配 当 金		—	330	330
	そ の 他※2		963	368	1,331
支 出 計		4,527	3,903	8,430	
翌 月 繰 越 高			1,760	1,923	1,923

(注) ※1 収入の部その他の主な項目は、受取利息、従業員預り金及び諸税預り金である。

※2 支出の部その他の主な項目は、貸付金等の支出及び売上歩引である。

4. そ の 他

特記事項なし

第6. 親会社及び子会社に関する事項

1. 親会社に関する事項

該当事項なし

2. 子会社に関する事項

該当事項なし

3. 連結財務諸表に関する事項

該当事項なし

第7 株 式 事 務 の 概 要

決 算 期	1 1 月 3 0 日	定 時 株 主 総 会	2 月 中	
株 主 名 簿 閉 鎖 の 始 期	1 2 月 1 日	基 準 日	な し	
株 券 の 種 類	1 株 券、1 0 株 券、5 0 株 券 1 0 0 株 券、5 0 0 株 券 1, 0 0 0 株 券、1 0, 0 0 0 株 券 1 0 0 株 未 満 の 株 数 を 表 示 し た 株 券	中 間 配 当 基 準 日	—	
		株 券 に 関 す る 手 数 料	名 義 書 換 え	無 料
			新 券 交 付	1 枚 に つ き 1 0 0 円 (た だ し 併 合、満 欄 無 料)
			株 式 の 名 義 書 換 え	取 扱 場 所 東京 都 千 代 田 区 丸 の 内 1 ～ 4 ～ 5 (〒 1 0 0) 三 菱 信 託 銀 行 株 式 有 限 公 司 証 券 代 行 部
代 理 人 同 上				
取 次 所 三 菱 信 託 銀 行 株 式 有 限 公 司 全 国 各 支 店				
公 告 掲 載 新 聞 名	日 本 経 済 新 聞			
株 主 に 対 す る 特 典	な し			